

各セクションの報告・情報

THE: 現場

たまり場ぱれっと

げきだん しゅうねんきねんこうえん
～劇団レインボー 5周年記念公演～

2020年1月に誕生した、たまり場ぱれっとの演劇集団「劇団レインボー」が昨年の始めに結成5周年を迎えました。「記念公演をやる」という話が持ち上がったのは2月の公演の時でした。

●おおきなかぶ

今回の演目「おおきなかぶ」は、立ち上げ当初に取り組む予定だったものですが、コロナ禍によってそれが叶いませんでした。ようやく昨年の春から練習を始め、皆でアイディアを出しながら演出の変更を重ね、最終的に上演時間90分弱という「大作」となって皆様にご覧いただくことができました。

●本番

迎えた本番。まず第1回公演は地域交流センター恵比寿のコミュニティホールで開催されました。来場者は50名を数え、メンバーの中には想像を超える盛況だったためか、「あ～緊張してきたー!」と落ち着かなくなる人もいました。ところが、いざ始まってみると緊張はどこへやら。いつもの練習以上に落ち着き払って、堂々と「おおきなかぶ」を演じ切り、改めて「本番に強い人たち!」という印象を持ちました。2週間後に会場を地域交流センター新橋に移して開催した第2回公演では、直前に体調不良や所用で出演できなくなってしまったメンバーがいる中で、セリフや歌の担当を急遽変更、カバーし合いながらの上演になりましたが、見事に最後まで演じていました。また、第2回公演では、ぱれっとハーブ教室との共演も実現、美しい音色が、公演にさらに彩りを加えてくれました。

ご出演、ありがとうございました。



【ハーブ教室の演奏】

●大きな支え

こうした上演を可能にするには、自らも舞台上に演者として出演しながら、セリフや動きのフォロー、そして音響や照明などの裏方に走り回るボランティアの存在が欠かせません。現在24名の劇団で、ボランティアスタッフは10名。月2回の稽古もそうですが、本番の舞台では「皆で良いものを作りたい」というボランティアの想いを改めて強く感じました。心より感謝したいと思います。



▲【全員でかぶを抜くクライマックス!】

●お客様の声

- ・天使と悪魔、笑わせてもらいました。
 - ・会場を巻き込む感じでとても良かった。
 - ・観ているほうも元気をもらいました。
 - ・心が温かくなりました。ありがとう!
- (座長: 渡辺藍子さんより)

『5年前は1行のセリフを言うのになかなか声を出せず、10分かかってた人もいました。本当に皆さん成長したと思います。今後も楽しい演目をお届けできるように皆でがんばっていきます。』

(みなみやま)

おかし屋ぱれっと

～どきどきときめき展～

12月16日～24日渋谷区文化総合センター大和田で「どきどきときめき展」が開催されました。これは様々な障がいがある人たちの作品展で「絵画」「写真」「手芸」など皆それぞれ得意分野の力作がたくさん展示されました。

おかし屋からも4人が参加し、展示のために何カ月も前から用意していました。1人のメンバーにインタビューをしました。「製作には1ヶ月半かかり、今回は色えんぴつを使いました。題材はスマホで検索をしてそれを見ながら描きました」「題材や使う道具、描き方はその時々で決まります」とのことでした。

ネット展示もあり携帯やパソコンからでも作品を見ることができます。

ネット展示は、1月31日まで開催されているので、お時間がある方はぜひご覧になってください。

（やまもと）



えびす・ぱれっとホーム

～渋谷区障がい福祉
推進計画インタビュー～

12月7日（日）、渋谷区障がい者福祉課から、2027年度第9期福祉推進計画作成のための、グループホームで生活されている方へインタビューが行なわれました。えびす・しぶやホームからそれぞれ5名の方から、困り事や悩み、相談できる場所、働き方、余暇活動、移動支援など、普段生活していて思っていることを気軽に聞きました。メンバーからは、ずっとこのホームで暮らしたいという強い思いが出ていました。いつでも相談できる職員が身近にいて安心していられます（そうま）



【グループインタビュー】

ぱれっとインターナショナル・ジャパン (PIJ)

～スリランカ大洪水～

2025年11月末、インドシナ南西部で発生したハリケーンがスリランカ全土にも大雨をもたらした大洪水を引き起こしました。発電のおよそ半分を水力に頼るスリランカ（日本は7.6%）、ダムからの放水が更に村人の家屋や農地を襲いました。日本のJICA医療チームが世界に先駆け救援に赴いたことは大きな話題となりました。12月12日に現地とオンライン会議を開き状況について共有をしました。クッキーの工場は膝まで水につかりましたが、幸いにもオープンやミキサーなどの機械類には被害は及びませんでした。スタッフやメンバー家族にも被害は無かったので安心しました。交通機関が麻痺し、水が引き片付けや消毒など10日間を要しようやく稼働しはじめました。（そうま）